



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年8月8日

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1737 URL http://www.mesco.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 一彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 伊藤 直之 TEL 03-5610-7833
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	6,288	△36.7	174	△51.3	199	△47.2	147	△42.7
2018年3月期第1四半期	9,932	135.6	357	—	377	—	256	—

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 87百万円 (△66.8%) 2018年3月期第1四半期 263百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	11.51	—
2018年3月期第1四半期	20.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	20,332	13,046	64.2
2018年3月期	22,774	13,802	60.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 13,046百万円 2018年3月期 13,802百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	66.00	66.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	0.00	—	48.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,300	△34.4	△230	—	△190	—	△130	—	△10.28
通期	33,600	△12.9	1,720	△22.8	1,800	△21.7	1,220	△21.6	95.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	12,780,000株	2018年3月期	12,780,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	7,943株	2018年3月期	7,943株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	12,772,057株	2018年3月期1Q	12,772,057株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出や企業の設備投資は増加傾向にあり、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、一服感が見られる状況となりました。一方で、米国と中国等との貿易摩擦が過熱しており、日本経済にも深刻な影響を与えかねない様相を呈しております。

建設業界においても、民間工事や公共事業の発注は堅調に推移しているものの、人手不足による影響は、受注機会の損失だけでなく、人件費の高止まりにも及んでいる状況が続いております。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、6,288百万円（前年同四半期比 36.7%減）となりました。

損益面では、減収により、営業利益 174百万円（前年同四半期比 51.3%減）、経常利益 199百万円（前年同四半期比 47.2%減）となりました。

また、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は、147百万円（前年同四半期比 42.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①エンジニアリング事業

前年同四半期は、非鉄製錬所大定修の大規模工事により、売上高が大幅増となりましたが、当第1四半期累計期間の売上高は、非鉄製錬関係の大型工事の完成などによる上積み分があるも、5,106百万円（前年同四半期比 42.7%減）に留まりました。

また、損益は経常利益 491百万円（前年同四半期比 22.6%減）となりました。

②パイプ・素材事業

研究所廃水処理・再利用水送水配管工事の進行基準による売上などにより、売上高は1,185百万円（前年同四半期比 15.5%増）となりました。

また、損益は経常損失 99百万円（前年同四半期は経常損失 84百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して、受取手形・完成工事未収入金等が回収等により減少したことなどにより、2,442百万円減の20,332百万円となりました。

負債については、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、1,687百万円減の7,285百万円となり、また、純資産は755百万円減の13,046百万円となりました。

この結果、自己資本比率は64.2%となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月11日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,198,753	1,945,466
受取手形・完成工事未収入金等	10,630,001	8,760,405
未成工事支出金	1,294,061	1,660,192
商品及び製品	345,803	168,259
材料貯蔵品	251,908	244,744
前渡金	213,487	227,558
預け金	5,140,579	4,622,890
その他	248,187	274,012
貸倒引当金	△11,725	△9,183
流動資産合計	20,311,057	17,894,345
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	576,829	577,154
機械・運搬具	1,879,834	1,886,832
工具器具・備品	912,314	919,763
土地	1,099,000	1,099,000
建設仮勘定	3,485	—
減価償却累計額	△2,909,207	△2,935,750
有形固定資産合計	1,562,255	1,546,999
無形固定資産		
ソフトウェア	59,799	55,868
その他	7,974	7,974
無形固定資産合計	67,774	63,843
投資その他の資産		
投資有価証券	49,899	51,627
繰延税金資産	520,837	525,014
退職給付に係る資産	100,455	88,353
その他	173,134	172,509
貸倒引当金	△10,644	△10,644
投資その他の資産合計	833,682	826,861
固定資産合計	2,463,712	2,437,703
資産合計	22,774,770	20,332,049

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,636,616	3,711,598
未払法人税等	562,560	64,411
未成工事受入金	1,566,596	1,278,690
賞与引当金	383,900	199,400
役員賞与引当金	38,000	—
完成工事補償引当金	123,100	92,600
工事損失引当金	220,200	213,800
その他	319,334	618,782
流動負債合計	7,850,308	6,179,283
固定負債		
退職給付に係る負債	1,042,374	1,047,001
役員退職慰労引当金	52,405	31,620
繰延税金負債	626	617
その他	27,000	27,000
固定負債合計	1,122,405	1,106,238
負債合計	8,972,714	7,285,522
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,085,350	1,085,350
資本剰余金	684,400	684,400
利益剰余金	12,078,181	11,382,265
自己株式	△6,524	△6,524
株主資本合計	13,841,407	13,145,491
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	9,225	1,339
為替換算調整勘定	△52,686	△112,709
退職給付に係る調整累計額	4,110	12,405
その他の包括利益累計額合計	△39,350	△98,964
純資産合計	13,802,056	13,046,526
負債純資産合計	22,774,770	20,332,049

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高		
完成工事高	9,325,774	5,276,893
兼業事業売上高	606,853	1,011,319
売上高合計	9,932,628	6,288,212
売上原価		
完成工事原価	8,396,267	4,509,943
兼業事業売上原価	523,741	900,720
売上原価合計	8,920,009	5,410,664
売上総利益		
完成工事総利益	929,506	766,950
兼業事業総利益	83,112	110,598
売上総利益合計	1,012,619	877,548
販売費及び一般管理費	654,662	703,239
営業利益	357,956	174,309
営業外収益		
受取利息	14,009	16,831
為替差益	3,282	1,256
持分法による投資利益	—	2,449
雑収入	4,383	5,339
営業外収益合計	21,676	25,876
営業外費用		
支払利息	12	13
持分法による投資損失	1,428	—
貸貸収入原価	456	435
雑支出	248	461
営業外費用合計	2,146	910
経常利益	377,486	199,275
特別利益		
固定資産売却益	27	—
特別利益合計	27	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
会員権評価損	3,500	—
特別損失合計	3,500	0
税金等調整前四半期純利益	374,014	199,275
法人税等	117,366	52,235
四半期純利益	256,647	147,040
親会社株主に帰属する四半期純利益	256,647	147,040

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	256,647	147,040
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	22,772	△7,886
為替換算調整勘定	△19,362	△59,301
退職給付に係る調整額	3,210	8,295
持分法適用会社に対する持分相当額	359	△721
その他の包括利益合計	6,980	△59,613
四半期包括利益	263,627	87,426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	263,627	87,426

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

なお、前連結会計年度の連結貸借対照表において表示していた「流動資産」の繰延税金資産は、314,046千円です。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	8,915,072	1,017,556	9,932,628
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,591	8,454	10,045
計	8,916,663	1,026,011	9,942,674
セグメント利益又は損失(△)	635,291	△84,681	550,610

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	550,610
全社費用(注)	△173,123
四半期連結損益計算書の経常利益	377,486

(注)全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	5,106,337	1,181,875	6,288,212
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,337	3,337
計	5,106,337	1,185,213	6,291,550
セグメント利益又は損失(△)	491,676	△99,051	392,625

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	392,625
全社費用(注)	△193,349
四半期連結損益計算書の経常利益	199,275

(注)全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日至2018年6月30日）

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリング事業	4,826,763	92.0	13,135,415	64.6
パイプ・素材事業	1,202,499	67.7	1,601,371	79.8
セグメント間取引消去	△18,618	—	△16,292	—
合 計	6,010,644	85.8	14,720,494	66.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③売上実績

当第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日至2018年6月30日）

セグメントの名称	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリング事業	5,106,337	57.3
パイプ・素材事業	1,185,213	115.5
セグメント間取引消去	△3,337	—
合 計	6,288,212	63.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。